

エコノミックガーデニング事業と6次産業の関連について

問 エコノミックガーデニング（EG）推進事業において、農業・商業・工業関係者等、多数いると思いますが、メンバーの構成を教えてください。

答 経済環境部長 会員数は73名です。内訳は、商業者が36名で49%、工業者が15名で21%、J A、金融機関、郵便局等の支援機関が13名で18%、農業者が9名で12%です。

問 EG事業では、農・商・工連携を考えて、若手農業者を増やす考えはありますか。

答 経済環境部長 会員の自主的な入会を前提にしていますが、今後、若い農業者の方々の意見等も伺いながら、参加しやすい環境づくりに努めていきたいと思っています。

問 EG事業の活性化を考える上



未来研 並木一寅 議員

で、市の基幹産業である農業者のメンバーの獲得は必要不可欠と考えますが、大事な役割を担っている副市長は、どのようにこれから若手農業者と接していくかと考えていますか。

答 副市長 若手農業者に対し、EG事業の目的を理解していただけるような雰囲気づくりをしていきたいと考えます。同時に、若手農業者の方々と接する機会を設けなければいけないと思っています。

問 市全体の底上げになり得るEG事業は、農・商・工連携で、なおかつ6次産業、地産・地消を掲げたのであれば、素晴らしいと思いますが、若手農業者の中で、過去5年、6次産業の認定を受けたいと相談に来庁した方は何人いますか。

答 経済環境部長 6次産業全般的な電話による相談も含め、ここ5年間で37件です。

問 市にとっても、EG事業は核となり得る事業だと、私は思っています。EGと6次産業の関連性について、もともと農業者が6次産業の認定を受けやすくし、EGへ加入し、生産・加工・販売を地元のEGメンバーのもと、活性化していただきたいと思いますが、市長はどのような考えがありますか。

答 市長 EG事業については、核になってもらいたいと思っています。

今まで交流の少なかった農業者と商工業者が連携し、お互いの強みを知ることとで、新たな物と事が創出されるきっかけとなり、より一層のつながりが生まれることが重要と考えます。

小学校の統廃合について

問 松尾小学校・豊岡小学校の閉校式に係る予算について伺います。

答 教育部長 山武市立小中学校閉校記念事業補助金として、両校に150万円ずつとなっています。

問 今後、小中学校の統廃合が進みますが、閉校式に係る予算150万円が目安となりますか。

答 教育部長 統廃合計画の中で閉校事業が想定されますが、今回の金額が1つの目安にはなると考えています。

問 統合する児童たちの心のケアについて、どのようなことを考えていますか。

答 教育長 統合にあたり、児童が新しい環境になじめるか、また、新しい友人が築けるかなど、様々な不安を抱くことが考えられます。統合後の不安や動揺を軽減できるように、両小学校同士の事前の交流を進めているところです。また、新しい環境で学習することになるため、児童の相談体制の充実は大変なことで考えています。統合後の学校でも、円滑に学校生活がス

タートできるよう、統合前から在籍している教員を、統合後の学校にも一定数配置することや、心の教室相談員などの活用も進めていきたいと考えています。

答 市長 市にとって初めての学校統合となります。円滑に進むように最大限の努力をしていきたいと思っています。児童の心のケアは非常に大切であり、重視して取り組んでいきたいと思っています。

オリンピック・パラリンピックについて

問 スリランカ国の出場競技、種目、選手の数は不明であると思いますが、現在の東京オリ・パラ戦略本部で対応できるのか伺います。

答 総務部長 スリランカ選手が出場する競技や選手数などは、ある程度の見込みで準備することになると想定しています。

推進体制についても、事前キャンプの準備や受け入れ対応が本格化してきた際には、通常の体制を超えて、全庁的に取り組むべきものと考えています。



スリランカ国 国旗